

科目名	比較文学特殊研究	担当者	アキクサ 秋草 ジュンイチロウ 俊 一郎	期間	通年	単位数	4
-----	----------	-----	-------------------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	比較文学の後継ディシプリンとして注目をあびている「翻訳研究」や「世界文学」についての最新の英語の学術書を半期一冊ずつ精読していく。①「世界文学」を理解するうえで、どのような概念モデルが考えられるのか。ピークラフトとカザノヴァを比較して考えてみる（前期）。②概念モデルとしての「翻訳」がどこまで有効なのか。アプターの著作を手がかりに考えてみる（後期）。後期にかんしては受講者の関心、進捗状況に応じて柔軟に教材を選定することも考えたい。		
到達目標	英語の学術書を精読し、内容について批判的に議論できるようになること。 英語を含む参考文献・引用・注の体裁をととのえた学術論文の執筆形式に習熟すること。		
学修方法	教材および関係資料を精読のうえで課題にとりくむ。レポート作成にあたっては、草稿から最終稿に至るまで、履修者と教員のあいだでやりとりをしながら段階的にすすめる。レポート提出システム manaba を用いたうえで、面接ゼミ・サイバー・ゼミのいずれかに参加し、課題レポートについての報告をおこなうことが望ましい。		
スケジュール	前期：7月中旬までに教材1のレポート課題（1）最終稿を提出。 レポート課題（2）については9月中旬までに最終稿を提出。 後期：11月中旬までに教材2のレポート課題（1）最終稿を提出。 レポート課題（2）については2017年1月の課題提出締切日までに最終稿を提出。		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	80 %	教材を精読理解し、課題に応える内容となっているか、また、学術論文の体裁が整っているか評価する。
	平常評価	20 %	メール、manaba、ゼミ等を活用して積極的に課題に取り組んだかを評価する。
履修者への要望	かなり大変と思われるかもしれないが、英語で学術文献を精読できることは博士論文執筆の最低条件であるので、一年をかけて二冊の学術書を読むことで英語読解力を養成してほしい。		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	<p>著者名： Alexander Beecroft 教材名： <i>An Ecology of World Literature</i>. Verso. 2015. \$29.95. ISBN:978-1-78-168573-0 (Paperback) 3,499 円+税 アメリカ (US) から取寄せ</p> <p>著者はサウスカロライナ大学の准教授で、古代ギリシアと古代中国双方の専門家である。世界文学を「エコロジー (生態系)」の比喻で読み解こうとした最新の学術書。</p>
参考図書	パスカル・カザノヴァ 『世界文学空間』 藤原書店
履修上のポイント	世界文学空間を経済の観点から定義したパスカル・カザノヴァ『世界文学空間』と教材を比べて読んでみる。ほかにも当然ながら引用されている文献にできるだけ目を通してから課題に挑戦してほしい。
レポート課題 1	<p><i>An Ecology of World Literature</i> の内容を要約し、批判的に自分の意見を述べなさい (5,000 字以上)。</p> <p>留意点：つまりアカデミックな書評を書くというもので、当然ながら先行の書評が参考になるはずである。学術論文の体裁を守ること。</p>
レポート課題 2	<p><i>An Ecology of World Literature</i> での議論を参考にして、自分で文学作品を一つ以上とりあげて論じなさい (5,000 字以上)。</p> <p>留意点：扱う作品は日本語含め、どんな作品でもかまわない。</p>

基本教材 2	
教材の概要	<p>著者名： Emily Apter 教材名： <i>The Translation Zone</i>. Princeton University Press. 2006. \$21.00. ISBN:978-0-69-104997-7 (Paperback) 4,479 円+税 イギリス (GB) から取り寄せ</p> <p>各章が独立しているが、「翻訳」をキーワードに戦争や芸術、遺伝子などさまざまな事象にアプローチしていく。翻訳研究のモノグラフだが、ジェレミー・マンディ『翻訳学入門』のようなスタンダードな入門書とはかなり異なる。</p>
参考図書	Emily Apter, <i>Against World Literature</i> , 2013.
履修上のポイント	当然ながら、引用されている文献にできるだけ目を通してから課題に挑戦すること。
レポート課題 1	<p><i>The Translation Zone</i> の内容を要約し、批判的に自分の意見を述べなさい (5,000 字以上)。</p> <p>留意点：つまりアカデミックな書評を書くというもので、当然ながら先行の書評が参考になるはずである。</p>
レポート課題 2	<p><i>The Translation Zone</i> での議論を参考にして、自分で文学作品・芸術作品 (映像作品などふくむ) を一つ以上とりあげて翻訳という観点から論じなさい (5,000 字以上)。</p> <p>留意点：扱う作品は日本語含め、どんな作品でもかまわない。</p>

科目名	比較文学特殊研究	担当者	マツオカ 松岡 ナオミ 直美	期間	通年	単位数	4
-----	----------	-----	-------------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	比較文学の歴史と変遷を概説した上で、近年提唱されている概念やパラダイムについて理解を深める。スピヴァクの「惑星思考」、ダムロッシュやディモックによる「新たな世界文学」、あるいは「文化翻訳」など、文化・文学の流通・翻訳・生産のプロセスにフォーカスした研究・教育アプローチは好ましいグローバル・コミュニティの構築に大いに寄与すると思われる。大学等で研究を進め、また教育に携わるにあたり必要とされる当該学問分野の専門的な知識の修得と研究・教育力の養成を目指す。		
到達目標	比較文学という学問の歴史の変遷と、研究対象および研究方法を学ぶ。その上で、比較文学(=世界文学)地図を修め、そこに自らの研究をどう位置付け、関係を結ぶかを明らかにする。		
学修方法	基本教材を精読し、課題に取り組む。レポート作成にあたっては、草稿から最終稿に至るまで、履修者と担当者間で質問やコメント、添削や書き直しを繰り返し、段階的に進める。こうした作業を、レポート提出システム manaba を活用して行い、学修ポートフォリオを作成していく。面接ゼミおよびサイバー・ゼミにも随時参加し、課題レポートについての報告を行うことが望ましい。		
スケジュール	前期：7月中旬までに教材1のレポート課題(1)最終稿を提出。 レポート課題(2)については9月中旬までに最終稿を提出。 後期：11月中旬までに教材2のレポート課題(1)最終稿を提出。 レポート課題(2)については2017年1月の課題提出締切日までに最終稿を提出。		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	80%	教材を精読理解し、先行研究等関係資料を活用し、課題に応える内容となっているか、また、学術論文の体裁が整っているか評価する。
	平常評価	20%	メール、manaba、ゼミ等を活用して積極的に課題に取り組んだかを評価する。
履修者への要望	レポート作成は博士論文執筆に向けての重要な準備プロセスでもある。原語テキストも含め、教材を精読することが最優先課題である。レポート1編ずつに真摯かつ丁寧に取り組むことで、論文作成の力と技術を高めてほしい。また、ゼミ(面接・サイバー)への「出席」や、manabaのコミュニティや掲示板でリサーチの進捗状況を報告し、レポート内容を発表するなど、積極的な「参加」が求められる。		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名：デイヴィッド・ダムロッシュ 教材名：『世界文学とは何か？』（国書刊行会，2011年）ISBN:978-4-33-605362-6 5,600円+税
	近年，比較文学によって提唱されている「新たな世界文学」の取組みについて理解を深める。ダムロッシュによる世界文学の概念化および文化・文学の流通・伝播にフォーカスした研究・教育アプローチは好ましいグローバル・コミュニティの構築に大いに寄与すると思われる。また，本著を構成する精緻な事例研究は履修者が各自の研究課題について論文を纏めていく際，参考となるものである。
参考図書	Damrosh, David. <i>What is World Literature?</i> Princeton UP. 2003. ISBN:978-0-69-104986-1 4,702円+税 (Paperback) Gibaldi, Joseph. <i>MLA Handbook for Writers of Research Papers</i> . 7 th Ed. Modern Language Association of America, 2009. ISBN:978-1-60-329024-1 2,904円+税 (Paperback)
履修上のポイント	各自の課題研究を進めるにあたり，近年の比較文学研究にどう位置付け，また，その研究方法をどう適用できるか，考察すること。
レポート課題 1	文化・文学の「流通」，「翻訳」，「生産」について解説しなさい。（3,000字） 留意点： 文化グローバリゼーションについて理解を深める。
レポート課題 2	『世界文学とは何か？』から研究事例の一つを選び，要約しなさい。（3,000字） 留意点： 議論の流れが明らかになるよう心がけること。

基本教材 2	
教材の概要	著者名：Dimock, Wai Chee. 教材名： <i>Through Other Continents: American Literature across Deep Time</i> . Princeton UP. 2006. ISBN:978-0-69-111450-7 4,385円+税 (Paperback)
	アメリカ文学を世界文学として捉えた論考集である。ディモックの地質学的・考古学的アプローチはアメリカ合衆国の歴史と地域を超えて，アメリカ文学の世界文化史的様相を明らかにしている。スピヴァクの提唱した比較文学の惑星思考に応える研究実践である。
参考図書	Spivak, G. C. <i>Death of a Discipline</i> . Columbia UP. 2003. ISBN:978-0-23-112945-9 3,009円+税 (Paperback) スピヴァク, G.C. 『ある学問の死』（みすず書房，2004年）ISBN:978-4-62-207093-1 2,600円+税 Gibaldi, Joseph. <i>MLA Handbook for Writers of Research Papers</i> . 7 th Ed. Modern Language Association of America, 2009. ISBN:978-1-60-329024-1 2,904円+税 (Paperback)
履修上のポイント	各自の研究主題と関連付け，また，今後のリサーチと考察に活用すべく，ディモックの議論を丁寧にフォローすること。
レポート課題 1	教材から事例研究の一つを選び，要約しなさい。（3,000字） 留意点： 文化グローバリゼーションはアメリカの文化帝国主義であるという批判に対する反論となっているかの評価にまで進むことが望ましい。
レポート課題 2	ディモックの研究事例にならない，世界文学としての日本文学を論じなさい。（3,000字） 留意点： 思潮，テキスト，ジャンル，あるいは形式など，考察対象を焦点化し，論述すること。